

第3回 Stand upアマチュアin 福岡「JAPAN CUP2023 選考会」



- ・主 催 Stand up実行委員会
- ・目 的 大会を通じての青少年健全育成/格闘技・武道の普及と選手の技術向上
- ・日 時 令和5年3月21日(火・祝) 午前11時00分 計量・受付予定

※選手、セコンドの人数制限があります。

各クラス集合時間は締め切り後に発表いたします。

Stand up HP <https://standup-kick.com/>

新空手ニュース Blog <https://ameblo.jp/shin-keratedo/>

- ・場 所 小郡市総合保健福祉センター「あすてらす」(住所 福岡県小郡市二森1167-1 TEL:0942-72-6666)

※進行時間を検討し、参加人数が定員になり次第、参加申し込みを締め切ります。

Stand up キックボクシングルール	
◎Aクラス ワンマッチ	[試合時間2分×2R]
◆一般部	
☆-55kg ☆-60kg ☆-65kg ☆-70kg ☆-75kg ☆75kg以上	
◎Bクラス ワンマッチ (ヘッドギア有り)	[試合時間1分30秒×2R]
◎チャレンジBクラス ワンマッチ (ヘッドギア有り)	[試合時間1分30秒×1R]
◎Cクラス ワンマッチ (ポイント制マッチ)	[試合時間2分1R]
◎チャレンジCクラス ワンマッチ (顔面パンチ無しポイント制マッチ)	[試合時間2分1R]
◆一般部 ◆女子部 ◆中学生部 ◆マスタース【満40才以上】	
ワンマッチ募集階級	
☆-40kg ☆-45kg ☆-50kg ☆-55kg ☆-60kg ☆-65kg ☆-70kg ☆-75kg ☆75kg以上	
◎小学生部(男女混合)	
◎Bクラス ワンマッチ (ヘッドギア有り)	[試合時間1分30秒×2R]
◎チャレンジBクラス ワンマッチ (ヘッドギア有り)	[試合時間1分30秒×1R]
◎Cクラス ワンマッチ (ポイント制マッチ)	[試合時間2分×1R]
◎チャレンジCクラス ワンマッチ (顔面パンチ無しポイント制マッチ)	[試合時間2分×1R]
ワンマッチ募集階級	
☆-25kg ☆-30kg ☆-35kg ☆-40kg ☆-45kg ☆-50kg ☆-55kg ☆-60kg	
※学年/体重差考慮し、組み合わせます。	
ジュニア新空手ルール	
◎K-4トーナメント《手技と膝蹴りによる顔面攻撃は禁止》	[試合時間1分30秒]
※ JAPAN CUPでは幼年部のトーナメントは行いません。	
・エキスパートトーナメント 幼年部・小学生部【男女混合】【女子部】	
中学生部【男子部】 【女子部】	
・ルーキートーナメント 幼年部・小学生部【男女混合】【女子部】	
・ピギナー トーナメント 幼年部・小学生部【男女混合】【女子部】	
●幼年部(無差別) ●1年生部(無差別) ●2年生部(無差別) ●3年生部(軽量級/重量級)	
●4年生部(軽量級/重量級) ●5年生部(軽量級/重量級) ●6年生部(軽量級/重量級)	
◆小学3年生部 軽量級(30kg以下) ◆小学3年生部 重量級(30kg以上)	
◆小学4年生部 軽量級(32kg以下) ◆小学4年生部 重量級(32kg以上)	
◆小学5年生部 軽量級(37kg以下) ◆小学5年生部 重量級(37kg以上)	
◆小学6年生部 軽量級(40kg以下) ◆小学6年生部 重量級(40kg以上)	
◆中学生部 軽量級(53kg以下) ◆中学生部 重量級(53kg以上)	
※各学年の参加人数が少ない場合、2学年合同となります。	
注)2学年合同の場合の体重は上の学年に合わせる。(例:小学4・5年生部の場合には5年生の規定体重)	
※各学年クラスの参加人数が規定に達しない時は、ワンマッチ(ルーキー・エキスパート)試合になります。	
◎ジュニア空手ワンマッチ 《手技と膝蹴りによる顔面攻撃は禁止。延長戦有り》	[試合時間1分30秒]
●幼年部(男女混合) ●小学生部(男女混合) ●中学生部(男子/女子)	
・ルーキー(初級・胴当ては任意) ・エキスパート(中・上級)	
※学年/体重差考慮し、組み合わせます	
※ルーキーは大会優勝経験者や黒帯の者は出場不可。	

◇注意事項

◎Stand upキックボクシング
プロ戦績(打撃格闘技系)が1戦でもある選手の出場は堅くお断り致します。
(Aクラス/全日本大会はプロ戦績3戦まで出場可)

◎ジュニア新空手トーナメント
ピギナー(初級)
・初出場者や新空手&他打撃格闘技系大会にて1度でも優勝経験のない選手のみ
※黒帯/茶帯は出場不可
ルーキー(中級)
・同学年でのルーキートーナメント優勝経験者及びトーナメント優勝経験者は出場不可

- ・ 新型コロナウイルス及び感染症の対策について
当大会は新型コロナウイルス及び感染症の対策をした上で開催予定です。
今後、国内での新型コロナウイルス及び感染症の情勢を鑑みて開催を中止する可能性もありますので
ご了承下さい。
- ・ 入場区分制限について
会場のガイドラインで選手・セコンド・スタッフ含めての入場制限があります。
試合数にて入れ替えの予定としますので、各クラスの受付時間や計量時間を応募締め切り後発表します。
- ・ 競技ルール Stand upキック/新空手 試合規約に基づく。
- ・ 体 重 申告体重をオーバーした者は失格とする。但し、規定時間以内にリミットまで落とした者は出場を認める。
- ・ 組合せ規定
出場選手の安全管理を最優先に考えており、又、公正な試合、組合せを行う為、
次の条件に合わない時は、対戦カードは組みませんのでご了承下さい。

□各ワンマッチ試合=申告体重75kg以下の時は5kg以上の体重差
□小学生ワンマッチ試合=Stand upキックボクシングは3学年以上の差、ジュニア新空手は2学年以上の差
- ・ 勝利者証 勝者には勝利者証が贈られる。
トーナメント優勝者/準優勝者/第三位にはメダルが贈られる。

- ・ バンテージ バンテージは出場選手の自由とする。
- ・ マウスピース マウスピースは事故防止の為、必ず装着すること。
- ・ グローブ
 - ☆Stand upキックルールは中学生以上は全て14オンスグローブを使用します。
小学生部は12オンスを使用します。
 - ☆空手ルールはパンチンググローブを使用します。
 - 規定グローブ
 - キックボクシング(WINDY製)・BGVH(テープ式)
 - 新空手(WINDY製)・TBG-2 パンチンググローブ ・小中学生部
- ・ ヘッドギア 規定ヘッドギア
 - キックボクシング(WINDY製) ・HPMフルフェイスタイプ ・B/Cクラス
 - キックボクシング小学生(マーシャルワールド製) ・HG16
 - 新空手(マーシャルワールド製) ・HG17 ・小中学生部
- ・ 防 具 試合用のグローブ・ヘッドガード・胴当ては主催者が用意します。
スネパッド・金的カップ・ヒザサポーターは衛生上(水虫や感染症の予防上)各自で用意して下さい。
※布製スネパッド・布製ヒザサポーターで、下記同様のものであれば可。(色は白/黒どちらでも使用可)
[例:スネパッド=品名・イサミ製L-227(白)、ヒザパット=品名・イサミ製L-1103]
◆マウスピースは各自で用意して下さい。
◆全試合ヒザパットの着用を義務づける。
◆Stand upキック 小学生部/中学生部/Cクラスでは胴は着用義務。
◆ジュニア新空手 胴当ては小学生部/中学生部共、エキスパート女子は自由選択、ルーキーは自由選択、ビギナーは着用義務。
◆ジュニア新空手 胸サポーターは任意で着用可能です。みぞおちにかかる長さのものは着用不可。
[例:品名・イサミインナーチェストL-8303、マーシャルワールドチェストプロテクター CP11]
◆ジュニア新空手 スポーツブラに関して女子選手で小学4年生以上の着用は任意。
- ・ 選手の服装
 - Stand upアマチュア
 - ・上半身Tシャツ、ラッシュガード、キックトランクスなど (金具・ポケットのついた試合着・長袖は禁止です。)
 - ・空手着や拳法着でも可
 - 新空手ジュニア /各団体・道場の道着を着用のこと。 [マーク・ネーミング等は自由とする。]

- ・ 大会参加費 全て大会バンフレット代、傷害保険料を含みます。

	参加費
各トーナメント	8,000円
各ワンマッチ	5,000円

※一旦納入された参加費は返金致しません。但し、対戦条件が合わず試合が組まれなかった時、当日病気・怪我等で対戦相手が欠場し試合が行われない時、いずれの場合も参加費は全額返金致します。

- ・ 出場資格 年齢条件を満たしている健康な男女の選手。
 - ★てんかんや脳・頸椎・脊髄及び心臓等の病気を患っている人、法的禁止薬物使用者の参加はお断りいたします。
 - ★Aクラス/全日本大会は打撃系プロ3戦まで出場可能。(但し、実力・安全面を含め協議の上、選考します。)
 - ★Bクラス試合は全日本クラスでの入賞経験のある選手は出場出来ません。
 - ★空手ルーキーは同学年でルーキートーナメント優勝者、エキスパート優勝者は出場できません。
※K-4ルーキー入賞歴は学年が変わるとリセットされます。
 - ★空手ビギナーは、一度でも優勝すると以後、ビギナーへは出場できません。
※外国人の場合はパスポート及び在留ビザのコピーを添えて提出すること。
- ・ 選手保険 当実行委員会では選手の健康管理を考え、試合当日ドクターチェックを行い、尚且つ、傷害保険に加入しております。
(死亡500万円、入院1日5,000円、通院1日2,000円の保険で打撲や捻挫等での通院治療費が出る保険ではありません。)
万一、入院等があった場合は、試合終了後1週間以内に当連盟までご連絡下さい。
※1週間以降の場合は一切受け付け致しませんのでご了承下さい。
※各自でできる限り、スポーツ保険に加入して下さい。
- ・ 入場制限 会場の使用制限に合致します。 セcondは選手1名に対して、1名のみ入場出来ます。
- ・ 申込期間 令和5年 2月 25日(土) 必着 ※締切日以降の申込みは受け付けません。
※進行時間の都合上、参加人数が定員になり次第、参加申し込みを締め切る場合がございます。
- ・ 申込方法 ◎参加費を添えて現金書留又は郵便定額小為替にて大会事務局宛に送ること。
◎出場者が未成年者や無所属者の場合、必ず保護者名・責任者名(本人以外)を記入し、捺印すること。

Stand upアマチュアルール対比表

Stand up Aクラス					
	試合時間	出場資格	延長戦	防具	反則技
・トーナメント	2分 決勝戦3分	一般部	1回有り。 延長戦1分。 ※延長戦はマストシステム	・グローブ ・ヒザパット ・マウスピース ・金カップ ・スネパット	・顔面ヒザ蹴り ・頭突き ・ヒジ打ち ・バックハンド ・故意による金的攻撃 ・投げ技
・ワンマッチ	2分×2R		無し(引き分け有り) ※インターバル30秒		
Stand up Bクラス・Cクラス					
・トーナメント	1分30秒×1R	小学生部 中学生部 女子部 一般部 マスターズ	1回有り。 延長戦1分。 ※延長戦はマストシステム	・ヘッドギア ・グローブ ・マウスピース ・金カップ ・ヒザパッド ・スネパット ・胴当て ※一般部トーナメントは無し ※Bクラス一般部は無し ※マスターズは自由選択 ※Cクラスは着用義務 ※小学生/中学生部は着用義務	・目突き ・噛みつき ・倒れた相手への攻撃 ・背後からの攻撃 ・故意に場外へ逃げる事 ・試合着をつかんでの攻撃 ・やめの合図後の攻撃 ・場外での攻撃 ・主審又は相手選手に対して 侮辱的あるいは攻撃的言動 ・チャレンジCクラスでは顔面への パンチ禁止
・Bクラス ワンマッチ	1分30秒×2R		無し(引き分け有り) ※ラウンド制はインターバル30秒		
・チャレンジBクラスワンマッチ	1分30秒×1R				
・Cクラス ワンマッチ	2分×1R		無し(引き分け有り)		
・チャレンジCクラスワンマッチ (顔面へのパンチは禁止)	2分×1R				
共通	<勝敗はKO、ダウン2回によるKO勝ち、判定勝ち、TKO勝ちにより決定される。>				
	a. KO(ノックアウト)	①パンチ・蹴りによる攻撃で5秒以上のダウン。 ②二度のダウン。 ③審判が危険と判断したとき。 ④有効な加撃が認められ一方的なダメージを与えたとき。			
	b. ダウン(1.5点)	①パンチ・蹴りによる攻撃で一時的にダウンし、立ち上がったとき。(ダウンカウント5秒以内に立てない場合はKOとなる。) ②立っている状態でも、一方的なダメージを与えたときはスタンディングダウンとなる。 ③ダウンは2回でKO勝ち。			
	c. 判定勝ち	①KOによる勝敗が決まらず審判の採点によって勝敗を決定するとき。(優勢点は0.5~1点以内) ②ポイント制では獲得ポイントの多い方が勝ち。(最大8ポイント先取)			
	d. 引き分け	①判定で主審・副審の2票以上の判定がないときは、引き分け。 ②両者が同時に倒れ、双方とも5秒以内に立ち上がらないときも、引き分け。 ③ポイント制では獲得ポイントの同点の場合。			
	e. 減点	①反則を行ったときはまずは注意をあたえ、次に警告、さらに反則を行ったときに減点1点とする。減点3点で失格。 ②悪質な反則のときは、注意1回でも失格となる場合もある。			
	f. 失格	①偶発的な金的攻撃でダウンし、30秒の休憩後、試合が続行出来ない場合。 ②呼び出しても試合場に現れないとき。 ③レフリーの指示に従わない場合			
	g. TKO勝ち	選手が負傷、又は失格、棄権により試合を続行することが出来ないときは、次の各項によって勝敗を決定する。 ①負傷の原因が相手の反則による場合は、負傷者の勝ち。(反則者の失格) ②負傷の原因が負傷者自身の不注意による場合は、相手選手の勝ち。(負傷者の失格) ③負傷の原因が双方の偶発発生による場合は、試合を続行できる選手の勝ち。 ④選手の方が著しく優勢のときは、主審の判断により試合終了を待たずに勝ちとする。 ⑤選手が負傷し、試合続行不可能と主審又は大会医師が判断したときは、試合を続行できる選手の勝ちとする。 ⑥相手選手にダメージがあり棄権したとき、又は戦意を失わせたとき。 ⑦相手選手のセコンドよりタオル投入があったとき。			
	h. TKO勝ち(出血)	選手が出血し(鼻血等の出血)、ドクターの診断を受け、止血した場合は試合を続行するが、その後再度出血した場合。			
	i. 禁止行為	①法的禁止薬物使用での参加 ②相手選手やセコンドに対する野次や冒流行為。			
j. Stand up Cクラス	①相手に対しクリーンヒットさせ、ダメージを与えると判断された攻撃を1ポイントとする。 ポイントの判断は、審判3名又は主審/副審がジャッジを行い、2票以上の判定でポイントとする。 ②8ポイント先取にて、判定時ポイントが多い方が勝ちとする。 ③膝蹴りはポイントとならない。 ④掴みは禁止。				
敗者復活	トーナメント準決勝で勝者となった選手が試合続行不可能なときは、敗者復活として負けた選手が決勝戦に出場する権利を得る。				
有効技	パンチ	ジャブ、ストレート、フック、アッパー			
	蹴り	前蹴り、廻し蹴り系、横蹴り、後ろ蹴り、後ろ廻し蹴り、内股への蹴り、飛び蹴り、ヒザ蹴り(顔面は禁止)、胴廻し回転蹴り、かかと落とし			
	掴み (Cクラスは除く)	①両手/片手で組んでのヒザ蹴りは1回のみ ②蹴り足を掴んでの攻撃は1回のみ			

※上記にない項目は、Stand up試合規約に準ずる

新空手ルール対比表

新空手ジュニアクラス						
	試合時間	出場資格	蹴り技の規定	延長戦	防具	反則技
・トーナメント エキスパート ルーキー ビギナー	1分30秒	幼年部 小学生部 中学生部	試合時間内に腰より高い蹴りを8本以上出さなかったとき a. 6～7本の時、減点1点 b. 2～5本以下の時、減点2点 c. 1本以下の時、失格	1回有り。 延長戦1分。 ※延長戦はマストシステム ※決勝戦も1回まで。	・面 ・グローブ ・金カップ ・ヒザパット ・スネパット ・胸当て ※エキスパート女子は自由選択、ルーキーは男女とも自由選択、ビギナーは着用義務	・顔面ヒザ蹴り ・頭突き ・ヒジ打ち ・バックハンド ・故意による金的攻撃 ・投げ技 ・関節技 ・目突き ・噛みつき ・倒れた相手への攻撃 ・背後からの攻撃 ・故意に場外へ逃げる ・試合着をつかんでの攻撃 ・やめの合図後の攻撃 ・場外での攻撃
・ワンマッチ エキスパート ルーキー	1分30秒	幼年部 小学生部 中学生部		1回有り。 延長戦1分(引き分け有り)	・面 ・胸当て ※エキスパート女子は自由選択、ルーキーは男女とも自由選択 ・グローブ ・金カップ ・ヒザパット ・スネパット	・主審又は相手選手に対して侮辱的あるいは攻撃的言動 ・チャレンジのクラスでは顔面へのパンチ禁止 ①上記の反則技 ②掴んでのヒザ蹴り ③頭をつけての攻撃 ④両手での押し ⑤故意に倒れてのかけ逃げ ※手技とヒザ蹴りによる首から上の顔面攻撃

共通	＜勝敗は一本勝ち、技有り二本による併せ一本勝ち、判定勝ち、TKO勝ちにより決定される。＞	
	a. 一本勝ち (KO)	①突き・蹴りによる攻撃で3秒以上のダウン ②二度の技有り。 ③審判が危険と判断したとき。 ④有効な加撃が認められ相応のダメージを与えたとき
	b. 技有り (1.5点)	①突き・蹴りによる攻撃で一時的にダウンし、立ち上がったとき ②有効な攻撃が認められ相応のダメージを与えたとき ③技有りは二本で一本勝ち。
	c. 判定勝ち	一本勝ちによる勝敗が決まらず審判の採点によって勝敗を決定するとき。(優勢点は0.5～1点以内)
	d. 引き分け	①判定で主審・副審の2票以上の判定がないときは、引き分け。 ②両者が同時に倒れ、双方とも3秒以内に立ち上がらないときも、引き分け。 ③ポイント制では獲得ポイントの同点の場合。
	e. 減点	①反則を行ったときはまずは注意をあたえ、次に警告、さらに反則を行ったときに減点1点とする。減点3点で失格。 ②悪質な反則のときは、注意1回でも失格となる場合もある。 ③試合中、帯や道着(ズボン)が解け、試合進行の妨げになった場合(減点1点)。
	f. 失格	①偶発的な金的攻撃でダウンし、30秒の休憩後、試合が続行出来ない場合。 ②蹴り本数が1本以下のとき。 ③呼び出しても試合場に現れないとき。
	g. TKO勝ち	選手が負傷、又は失格、棄権により試合を続行することが出来ないときは、次の各項によって勝敗を決定する。 ①負傷の原因が相手の反則によるときは、負傷者の勝ち。(反則者の失格) ②負傷の原因が負傷者自身の不注意によるときは、相手選手の勝ち。(負傷者の失格) ③負傷の原因が双方の偶発発生によるときは、試合を続行できる選手の勝ち。 ④選手の方が著しく優勢のときは、主審の判断により試合終了を待たずに勝ちとする。 ⑤選手が負傷し、試合続行不可能と主審又は大会医師が判断したときは、試合を続行できる選手の勝ちとする。 ⑥相手選手にダメージがあり棄権したとき、又は戦意を失わせたとき。 ⑦相手選手のセコンドよりタオル投入があったとき。
	h. TKO勝ち(出血)	選手が出血し(鼻血等の出血)ドクターの診断を受け止血した場合は試合を続行するが、その後再度出血した場合。
	i. 禁止行為	競技役員への許可無しに、グローブやヘッドギアをテーピング等で固定することを禁ずる。
j. ポイント制	①相手に対しクリーンヒットさせ、ダメージを与えると判断された攻撃を1ポイントとする。 ポイントの判断は、審判3名又は主審/副審がジャッジを行い、2票以上の判定でポイントとする。 ②8ポイント先取にて、判定時ポイントが多い方が勝ちとする。 ③膝蹴りはポイントとならない。	
敗者復活	トーナメント準決勝で勝者となった選手が試合続行不可能なときは、敗者復活として負けた選手が決勝戦に出場する権利を得る。	
有効技	突き	正拳(ストレート)、鉤突き(フック)、上げ突き(アッパー)、手刀、裏拳、鉄槌、(顔面へのパンチは禁止)
	蹴り	前蹴り、廻し蹴り、横蹴り、後ろ蹴り、後ろ廻し蹴り、内股への蹴り、飛び蹴り、顔面へのヒザ蹴り(K-2のみ)、胴廻し回転蹴り、かかと落とし
	掴み(K-4は除く)	①両手/片手で組んでのヒザ蹴りは1回のみ ②蹴り足を掴んでの攻撃は1回のみ

※上記にない項目は、全日本新空手道連盟試合規約に準ずる

出場選手・関係者・試合出場に関する注意事項

- ※ 各出場ジム・道場の代表の方は、受付にリストバンドを取りにきて下さい。
- ※ 選手/セコンドは入口受付でリストバンドを手に装着し、入退場すること。
(入場制限のため、セコンドは選手1名につき1名まで)
- ※ 選手は受付にてメディカルチェック表を受け取り、記入して計量場所に行ってください。
 - ※ 刺青/タトゥーなどが入っている選手、セコンドは他の人に見えぬ様シャツ等を着用すること。
- ※ 今大会はコロナ感染拡大防止のため、無観客試合となる場合もございます。

◇試合当日に小郡市総合保健福祉センター「あすてらす」に集合。

- ※ 人数制限の都合上、2部制～3部制にする場合もございます。
各クラス集合時間は締め切り後に各SNSで発表いたします。

[Stand up HP](https://standup-kick.com/) <https://standup-kick.com/>
[新空手ニュース Blog](https://ameblo.jp/shin-karatedo/) <https://ameblo.jp/shin-karatedo/>

◇選手の受付・計量より開始いたします。(ルールレビューは計量終了次第)

◇選手は試合当日、健康保険証を必ず持参すること。

◇選手は出場が不可能になった時は必ず大会事務局まで連絡して下さい。

◇計量で正式体重をオーバーした選手は失格となりますが、オーバーした選手は計量後、規定時間以内にリミットに落とした場合は出場を認めます。

◇試合当日は各自で荷物や貴重品の管理を行ってください。主催者は紛失に関して一切の責任を持ちません。

◇試合の進行をスムーズにする為、自分の試合の3試合前には各コーナー側に待機し試合の準備をして下さい。

◇選手は試合で使用した主催者のグローブ、ヘッドガード、胴、スネパット等は自分の試合が終わり次第、元の場所に返却すること。

◇試合中の事故・負傷が生じても、主催者は一切責任を負いません。

◇勝敗の判定は主催者の判定基準に一任すること。

◇試合は当日に対戦相手の病気や怪我等により、組めない時がありますのでご了承下さい。

◇試合に於いて怪我で入院（打撲や捻挫等の通院は対象外です）した時は、試合終了後1週間以内に当連盟までご連絡下さい。1週間以降の場合は一切受付致しませんのでご了承下さい。「必ず各自でもスポーツ保険に加入して下さい」

◇試合用のグローブ/ヘッドギア/胴当ては主催者が用意しますが、スネパッド/ヒザサポーター/金的カップ/マウスピースなどは各自で用意して下さい。

新型コロナウイルス及び感染症の対策について

2週間以内に発熱や新型コロナウイルス感染、または感染者との濃厚接触がある選手、セコンドは欠場となります。

- ・来場者受付表の記入を入場者全員に行います。用紙にご記入をお願いします。
- ・入場者全員(選手・セコンド・スタッフ)の体温を入場・再入場時に測定します。
- ・入場・再入場時に37度5分以上の発熱のある方は入場・再入場をお断りします。
- ・4日以上発熱が続いている方。(解熱剤を使用している期間含める)
- ・来場前に家で体温測定し37度5分以上あった方は代表者を通じて大会事務局にご連絡の上、来場を自粛して下さい。
- ・会場内に消毒液を設置いたしますので入場・退場・再入場の際は必ずご使用下さい。
- ・感染拡大防止の為、来場者全員マスクの着用をお願いします。
- ・会場内で試合を控える際は他の参加者との距離を空けて待機して下さい。
- ・試合が終わりましたら会場内の密集を軽減するため、速やかに帰宅して下さい。
- ・開・閉会式は行わず、アナウンスで対応し協議全体の時間短縮に努める。

不明な点がございましたら、大会事務局までご連絡ください。

大会事務局

〒141-0022 東京都品川区東五反田3-6-18-3F

TEL 03-5475-5888